

2017年1月吉日

大阪フットサルリーグ2016入替戦 実施要項

一般社団法人大阪府サッカー協会
大阪府フットサル連盟
大阪フットサルリーグ運営委員会

1. 日時および会場

2017年2月26日(日) マグフットサルスタジアム

2. 主催

一般社団法人 大阪府サッカー協会

3. 主管

大阪府フットサル連盟・大阪フットサルリーグ運営委員会

4. 後援

一般財団法人 日本フットサル連盟

5. チーム資格

- 1) 大阪府フットサル連盟に2016年度所属するチームで、他都道府県連盟に重複して登録されていない選手で構成されたチームであること。
- 2) 2017年度の大阪府フットサル連盟加盟および大阪府フットサルリーグ参加を確約することができるチームであること。

6. 参加費

参加費は別途徴収しないが、来年度のリーグ参加申込費(40,000円)を期限までに払い込むことが参加の条件となる。

7. 選手資格

- 1) 2016年度(公財)日本サッカー協会フットサル個人登録の手続きを済ませた選手で、他の都道府県、地域フットサル連盟主催リーグのチームに重複して登録されていない者。
- 2) 大阪フットサルリーグ2016最終節時に当該チームに登録されている者。
- 3) 試合時には、電子登録証を印刷出力した選手証を必ず携帯しなければならない。携帯していない選手の参加は認めない。または電子登録証での確認も認める。
- 4) リーグ最終節で警告を受け累積により出場停止となった者は、出場停止が入替戦に持ち越されない。

8. 試合形式

1) 2月の関西チャレンジ2016で大阪所属チームが2チーム昇格した場合
3チーム、および4チームによる変則トーナメント戦を行なう。スケジュールは、下記参照のこと。

No	開始時間	チーム		チーム	R	2R	3R	TK1名	記録2名
1	9:30	2部A10位	-	2部B10位	協会	協会	協会	2部 A3位	2部 B3位
2	10:50	3部A3位	-	3部B3位	協会	協会	協会	2部 A10位	2部 B10位
3	12:10	2部A3位	-	2部B3位	協会	協会	協会	3部 A3位	3部 B3位
4	13:30	No.1の敗者	-	No.2の勝者	協会	協会	協会	1部6位	No.3の勝者
5	15:00	1部6位	-	No.3の勝者	協会	協会	協会	No.1の敗者	No.2の勝者

次年度リーグ戦において、Match No.5の勝者が1部リーグに、No.1,4の勝者が2部リーグに、それぞれ属するものとする。2部、3部各2位チームは自動昇格となる。

1部・2部入替戦

1回戦:2部リーグ同士の対戦 / 決定戦:1部リーグvs1回戦の勝者

2部・3部入替戦

1回戦:2部・3部リーグ同士の対戦 / 決定戦:1回戦2部の敗者vs1回戦3部の勝者

※ 試合時間内に勝敗が決しない場合、延長戦、PK戦を行わず上位リーグ所属チームの勝利とする(Match No. 4、5)。ただし、同リーグ所属チームの対戦で試合時間内に勝敗が決しない場合、10分間の延長戦を行う。それでも勝敗が決しない場合は、PK戦にて勝者を決定する。(Match No.1~3)

2) 2月の関西チャレンジ2016で大阪所属チームが1チーム昇格した場合
3チーム、および4チームによる変則トーナメント戦を行なう。スケジュールは、下記参照のこと。

No	開始時間	チーム		チーム	R	2R	3R	TK1名	記録2名
1	9:30	2部A10位	-	2部B10位	協会	協会	協会	2部 A2位	2部 B2位
2	10:50	3部A2位	-	3部B2位	協会	協会	協会	2部 A10位	2部 B10位
3	12:10	2部A2位	-	2部B2位	協会	協会	協会	3部 A2位	3部 B2位
4	13:30	No.1の敗者	-	No.2の敗者	協会	協会	協会	1部6位	No.3の敗者
5	15:00	1部6位	-	No.3の敗者	協会	協会	協会	No.1の敗者	No.2の敗者

次年度リーグ戦において、Match No.3,5の勝者が1部リーグに、Match No.1,2,4の勝者が2部リーグにそれぞれ属するものとする。

1部・2部入替戦

1回戦:2部リーグ同士の対戦 / 決定戦:1部リーグvs1回戦の敗者

2部・3部入替戦

1回戦:2部・3部リーグ同士の対戦 / 決定戦:1回戦2部の敗者vs1回戦3部の敗者

※ 試合時間内に勝敗が決しない場合、延長戦、PK戦を行わず上位リーグ所属チームの勝利とする(Match No. 4、5)。ただし、同リーグ所属チームの対戦で試合時間内に勝敗が決しない場合、10分間の延長戦を行う。それでも勝敗が決しない場合は、PK戦にて勝者を決定する。(Match No.1~3)

3) 2月の関西チャレンジ2016で大阪所属チームが昇格しなかった場合

3チーム、および4チームによる変則トーナメント戦を行なう。スケジュールは、下記参照のこと。

No	開始時間	チーム		チーム	R	2R	3R	TK1名	記録2名
1	9:30	2部A10位	-	2部B10位	協会	協会	協会	2部 A2位	2部 B2位
2	10:50	3部A2位	-	3部B2位	協会	協会	協会	2部 A10位	2部 B10位
3	12:10	2部A2位	-	2部B2位	協会	協会	協会	3部 A2位	3部 B2位
4	13:30	No.1の敗者	-	No.2の勝者	協会	協会	協会	1部6位	No.3の勝者
5	15:00	1部6位	-	No.3の勝者	協会	協会	協会	No.1の敗者	No.2の勝者

次年度リーグ戦において、Match No.5の勝者が1部リーグに、Match No.1,4の勝者が2部リーグにそれぞれ属するものとする。

1部・2部入替戦

1回戦:2部リーグ同士の対戦 / 決定戦:1部リーグvs1回戦の勝者

2部・3部入替戦

1回戦:2部・3部リーグ同士の対戦 / 決定戦:1回戦2部の敗者vs1回戦3部の勝者

※ 試合時間内に勝敗が決しない場合、延長戦、PK戦を行わず上位リーグ所属チームの勝利とする(Match No. 4、5)。ただし、同リーグ所属チームの対戦で試合時間内に勝敗が決しない場合、10分間の延長戦を行う。それでも勝敗が決しない場合は、PK戦にて勝者を決定する。(Match No.1~3)

9. **試合時間**

1部・2部入替戦

40分(プレーイングタイム)、ハーフタイムのインターバル10分

※ただし、2部チーム同士が試合する1回戦は30分(プレーイングタイム)、ハーフタイムのインターバル5分

2部・3部入替戦

30分(プレーイングタイム)、ハーフタイムのインターバル5分

※ただし、2部、および3部チーム同士が試合をする1回戦で同点の場合、10分(プレーイングタイム)の延長戦を行なう。

10. **競技規則**

- 1) (公財)日本サッカー協会が発行する、**フットサル競技規則 2016/2017**による。
- 2) 登録された交代要員が、試合直前のメンバーチェックに遅れた場合、その試合の前半に参加することは出来ない。但し、ハーフタイム中に審判員のチェックを受けた場合は、後半から参加することが出来る。

11. **ボール**

2016年度に支給された本連盟が指定するロゴ入りのボール(アディダス製)を各チームが3球準備すること。

12. マッチコーディネーションミーティング(以下、MCM)

試合開始予定時刻 1 時間前に、大会本部にて行なう(第 1 試合のみ 45 分前とする)。その試合で使用するユニフォームは MCM で決定する。

13. ユニフォーム

- 1) 大阪府フットサル連盟が制定する「大阪フットサルリーグ・ユニフォーム要項」による。
- 2) MCM に遅れた場合は、先に来ているチームに優先権を与え、その試合で使用するユニフォームを決定する。
- 3) 試合中、FPがGKを行なう場合で、その選手の番号の付いたGKと同じシャツが用意出来ない場合には、**GKが負傷して、プレーの続行が困難になった場合に限り**、両FPと色彩の異なるその選手の番号が付いたシャツか負傷した GK が着用していたシャツを使用することが出来る。但し、GKがレッドカードにより退場となった場合や、戦術目的で交代する場合、あるいは、他に控えのGKがいる場合は使用出来ない。

14. 試合中に着用するその他のもの

- 1) 各チームは、ユニフォームと異なる色で統一されたビブスを準備し、交代要員は、試合中にそれを常に着用していなければならない。なお、ビブスには**広告掲示を認めない**。
- 2) 半袖のシャツの中に長袖シャツを着る場合、長袖シャツの袖の色は半袖シャツの袖の主な色と**同色**でなければならない。
- 3) アンダーショーツおよびタイツは長さに関わらず、その主な色はショーツの主な色と**同色**でなければならない。(同系色は認められない)また、色は**単色**でなければ着用出来ない。

15. シューズ

シューズは**底面がフラット**で、**接地面が白または紺色、無色透明**のものでなければならず、他の色のものは使用出来ない。

※メーカーロゴなどの**ワンポイントが接地面**にある場合も、白または紺色以外の色の場合、使用することは出来ない。

16. チームオフィシャル(ベンチに入ることの出来る役員)

- 1) 大阪フットサルリーグ 2016 最終節時に当該チームのチームオフィシャルとして登録された者は、試合時にベンチに入ることが出来る。
- 2) ベンチに入ることが可能なチームオフィシャルは、**4名まで**とする。試合開始予定時刻**30分前**までに登録された本人が、本人確認出来るもの(写真付のもの、免許証など)を持って本部にて確認を受け、ADカードを受け取ったものが、チームオフィシャルとしてベンチに入ることを許可される。
- 3) ベンチに入るチームオフィシャルは、**常にADカードを掲示**していなければならない。
- 4) ベンチに入るチームオフィシャルは、本要項第 15 項にある選手と同様のシューズを履いていなければならない。
- 5) ベンチに入るチームオフィシャルは、常に責任ある行動を取らなければならず、審判、マッチコミッショナー、及び、運営委員の指示に従わなければならない。
- 6) 監督が選手を兼ねて出場する場合は、ベンチに入ることの出来るチームオフィシャルの人数には含まない。
- 7) **ADカードは、試合終了後、速やかに本部へ返還**しなければならない。

17. 審判、運営委員の派遣

主審・第2 審判および第3 審判を本協会から派遣する。

①タイムキーパー1 名(2016 年度有資格者)、または②記録員2名のいずれかを、割当表(「8.試合形式」参照)に従い各チームから派遣する(ボールパーソン無し)。

18. 戦績

本連盟ホームページ(<http://ofa-futsal.jp>)に速やかに記載する。

19. その他

第1試合の2チームが会場設営を行なう。(9:00 までにピッチ前集合)

なお、本要項に定められていない事項で大阪フットサルリーグ 2016 大会実施要項に定めがあるものはそれを有効とする。

※次年度継続確定状況により参加チームが変更となる可能性がある。2月8日継続申し込み期限後、継続チーム確定次第、速やかにチーム名を明記した確定版を一両日中にHPに掲載する。